

平成25年度

事 業 報 告 書

平成26年(2014年)5月

公益財団法人 滋賀県建設技術センター

平成25年度 事業報告書

1 事業実績

概要

平成24年度から当センターは公益財団法人へと移行し、真に公益を担う団体として建設事業に関する技術の向上と公共事業の適性かつ円滑な推進に寄与するため、県・市町の建設技術職員の育成、建設工事用材料試験の実施、県・市町等の建設事業に係る積算等の業務ならびに下水道排水設備工事責任技術者試験の業務を行い、さらに県から「びわこ地球市民の森」の森づくり活動推進業務を受託し、業務の拡充強化と効率的な運営に努めました。

(1) 技術支援事業(公益目的事業1)

i 建設技術職員の育成

ア 研修会の開催

県・市町の技術職員の建設技術に関する専門知識の習得や技術力の向上を図るため、県土木職員研修を県から受託して実施するとともに、センターの自主事業として市町土木職員を対象に一般土木、下水道等に係る各種研修会と市町から要望のあった短期積算研修を実施しました。

また、民間事業所関係者を対象に、継続学習制度(CPDS)に登録して、「建設 CALS/EC 研修」を実施するとともに、滋賀県土木施工管理技士会と共催で、専門研修を実施しました。

区 分	25年度		24年度	
	延日数	受講者数	延日数	受講者数
県土木職員研修	51	695	51	682
市町土木職員研修	36	331	35	379
市町職員短期積算研修	8	3	10	3
民間事業所関係者研修	9	314	8	353
計	104	1,343	104	1,417
受講料等収入額	9,297,300		9,600,250	

イ 建設関係図書の頒布

県監修の下水道工事関係専門書(工事必携・設計便覧等)を販売し、技術関連情報や専門知識の普及啓発を行いました。

25年度		24年度	
販売冊数	販売額(円)	販売冊数	販売額(円)
21	63,188	36	98,412

ii 県・市町等建設事業積算等の受託

県・市町等が実施する建設事業について、適正な技術管理に基づく事業の円滑な推進を支援するため、道路・河川・下水道等建設工事の積算・施工管理および支援検査等の業務を受託しました。また、台風18号の被災に伴う災害復旧事業の積算を4件受託しました。

区 分	25年度			24年度		
	件数	受託額(円)	受託割合	件数	受託額(円)	受託割合
県土木交通部	31	85,242,150	61.8%	25	72,669,450	72.4%
市 町	12	31,538,850	22.9%	8	14,612,850	14.6%
県道路公社等	9	21,042,000	15.3%	5	13,086,150	13.0%
計	52	137,823,000	100.0%	38	100,368,450	100.0%

*平成25年度県土木交通部は、災害復旧事業(4件)を含む。

iii 電子媒体化支援業務

県や市町が利用している積算システムの維持管理費等の軽減を図るため、積算システムの集約化業務を実施するとともに工事の施工に係る工事関係書類や工事写真などをインターネット回線を使って情報を共有する工事管理情報システム事業を実施し、県・市町における監督体制の強化や関係書類管理の支援を行いました。

ア 滋賀県積算システム(創積)集約化事業

25年度			24年度		
市町	台数	利用料(円)	市町	台数	利用料(円)
大津市	30	756,000	大津市	30	756,000
草津市	20	504,000	草津市	20	504,000
守山市	5	52,500			
甲賀市	13	327,600	甲賀市	13	327,600
湖南市	8	201,600	湖南市	8	151,200
高島市	9	132,300			
多賀町	2	12,600			
道路公社	11	115,500			
8市等	98	2,102,100	4市	71	1,738,800

イ 滋賀県工事管理情報システム事業

25年度		24年度	
工事数	利用料(円)	工事数	利用料(円)
610	31,983,000	490	22,249,500

iv 下水道排水設備工事責任技術者試験等の実施

日本下水道協会滋賀県支部から平成19年度に引き継いだ下水道排水設備工事責任技術者の資格試験ならびに更新講習会を実施しました。

区 分	25年度			24年度		
	回数	人数	登録者	回数	人数	登録者
更新講習会	20	2,294	1,813	3	278	226
受験講習会	2	53		2	54	
試 験	1	87	28	1	97	56
手数料(円)	16,113,000			2,715,000		

(2) 建設工事に用材料試験(公益目的事業2)

民間および公共工事の建設工事資材の品質確保を図るため、コンクリート、鉄筋、アスファルト等の品質試験を実施しました。

区 分	25年度		24年度	
	件数	試験手数料(円)	件数	試験手数料(円)
民間工事関連	3,459	13,367,500	3,347	13,140,440
県工事関連	3,027	16,874,980	1,756	9,871,600
市町工事関連	1,187	5,128,360	1,187	5,441,440
国工事関連	547	2,297,300	698	3,462,930
再発行・封印手数料等	87	120,212	91	177,575
計	8,307	37,788,352	7,079	32,093,985

(3) 森づくり活動推進業務(収益事業)

平成21年度から、(財)滋賀県公園・緑地センターの解散に伴い一部事業を引き継ぎ、「びわこ地球市民の森」において、県民との協働による環境に配慮した森づくり活動推進業務を実施しました。

区分	25年度	備考
苗木植樹	8,938本	26年3月末累計 160,967本、延べ 45,994人
育樹活動	1,876人	サポーター活動、個別ボランティア活動
自然学習	2,557人	自然観察、体験学習、見学等
公園管理	約30.1ha	供用区域30.1ha、未供用地植樹
その他	森づくりサポーターニュース 3,200部等による普及啓発	
受託額(円)	17,594,000	滋賀県土木交通部都市計画課から受託

(4) その他

ア 建設技術相談の実施

市町からの建設技術に関する相談を、随時・的確に指導助言を行い、市町事業の適正な執行に寄与しました。

イ 全国の関係機関との連携

全国建設技術センター等協議会の経営委員として、当協議会の活動に積極的に参画し、研究成果や課題等について情報交換を行いました。

ウ 広報活動の充実

ホームページを適宜更新し、広く一般に情報提供を行いました。

2 理事会等に関する事項

(1) 理事会の開催

回数	開催日	議決事項
第5回	平成25年 4月 1日	1 理事長、常務理事の報酬および賞与の支給額について
第6回	平成25年 6月 4日	1 平成24年度事業報告書、財務諸表および収支決算書について 2 第3回評議員会の開催について 3 公益財団法人滋賀県建設技術センター就業規則の一部改正について
第7回	平成25年 8月12日	1 第4回評議員会(臨時)の開催について
第8回	平成25年12月26日	1 公益財団法人滋賀県建設技術センター事業の変更について 2 公益財団法人滋賀県建設技術センター定款の変更について 3 平成25年収支補正予算について
第9回	平成26年 3月27日	1 特定費用準備資金等取扱規程の制定ならびに資産取得・改良資金の積立について 2 平成26年度事業計画(案)ならびに収支予算(案)について 3 第5回評議員会(臨時)の開催について

(2) 評議員会の開催

回数	開催日	議決事項
第3回	平成25年 6月21日	1 平成24年度事業報告書、財務諸表および収支決算書について
第4回	平成25年 8月12日	1 理事の選任について

3 役職員に関する事項

(1) 理事および監事名簿(平成26年3月31日現在)

役職	氏名	役職名
理事長	竹中喜彦	
副理事長	桑山勝則	滋賀県土木交通部次長(技術)
常務理事	中谷恵剛	(兼事務局長・総務課長事務取扱)
理事	秋山新治	守山市副市長
〃	鵜飼守	(株)滋賀銀行営業統括部参事役
〃	宇野一雄	愛荘町長
〃	小井克己	
〃	西川美則	滋賀県土木交通部流域政策局長
〃	森本治	(社)滋賀県土木施工管理技士会会長
監事	平居新司郎	公認会計士
〃	高砂利夫	滋賀県土木交通部次長(事務)

<平成25年度中における理事・監事の異動状況>

期日	区分	氏名	摘要
平成25年8月12日	就任	鵜飼守	滝岡理事の辞任による

(2) 評議員名簿(平成26年3月31日現在)

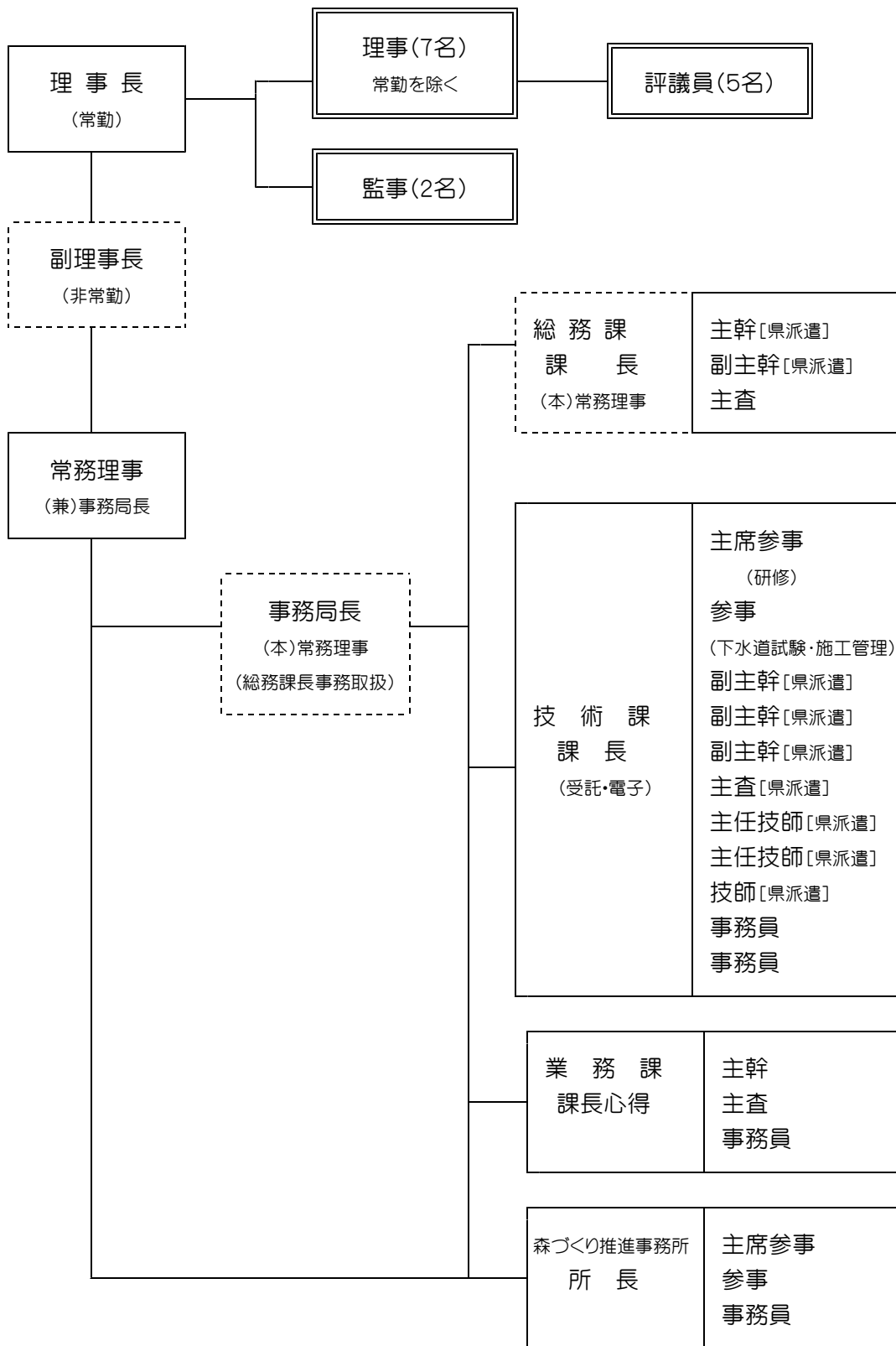
役職	氏名	役職名
評議員	鐘井輝	中小企業診断士
〃	小林圭介	滋賀県立大学名誉教授
〃	塚口博司	立命館大学教授
〃	肱岡勇夫	弁護士
〃	美濃部博	滋賀県土木交通部長

<平成25年度中における評議員の異動状況>

なし

期日	区分	氏名	摘要
—	—	—	

4 平成25年度 組織図



◇役員	理事長	1	◇職員	県派遣職員	9
	副理事長	(1)(非常勤)		パート職員	10 (内県OB 7)
	常務理事	1		事務員	4
◆ 合計				25 人	